校長室より(161)

こんにちは。

今日、「2月29日」は、4年間で1回しかやってこない「閏日」といわれる日です。閏日がある年を「閏年」といって、その年は366日間になります。4年間に1回だけ2月29日があるのかというと、地球は太陽の周りを1年間で1周することになっているのですが、厳密には「365日間と6時間」かけてまわっています。その6時間分が4年間(6時間×4)で24時間、つまり1日分になるので、4年目の年を366日にして調整しています。そうしないと、その6時間がどんどんたまって、暦と季節のズレ(5月なのに寒い。11月なのに暑いなど)が起きてしまうからです。「2月29日生まれ」の人のたんじょうび、4年に1回年を取るのではなくて、2月28日の24:00(午前0時)に年齢が変わることになっているそうです。さらに、2月29日生まれの三咲っ子を調べてみたところ、全校児童の中で1人いました。お誕生日おめでとうございます。

午前中に学校評議員会がありました。自治会やスクールガードのたいひょう ふたわこうみんかん としょかん 代表の方、二和公民館や北図書館の館長さんなど、いつも三咲っ子を見守ってくださっている方々がみんなの様子を見に来ました。 じゅぎょうさんかん

授業参観のあとの話し合いでは、次のようなことが出ました。

- ・ 通学路や校内でのあいさつが、とてもよくできている。
- ・ 廊下の作品が素晴らしい。6年生の作品に見入ってしまいました。
- ・卒業を祝う会の練習を見て、感動しました。
- ・警報器が鳴っているのに踏切を渡る子をときどき見かけるので、気を付けてほしい。

きけん 危険なことは、大人がしていても絶対に真似をしないようにしてください。